

# 産業情報誌 商工ナビいずみ

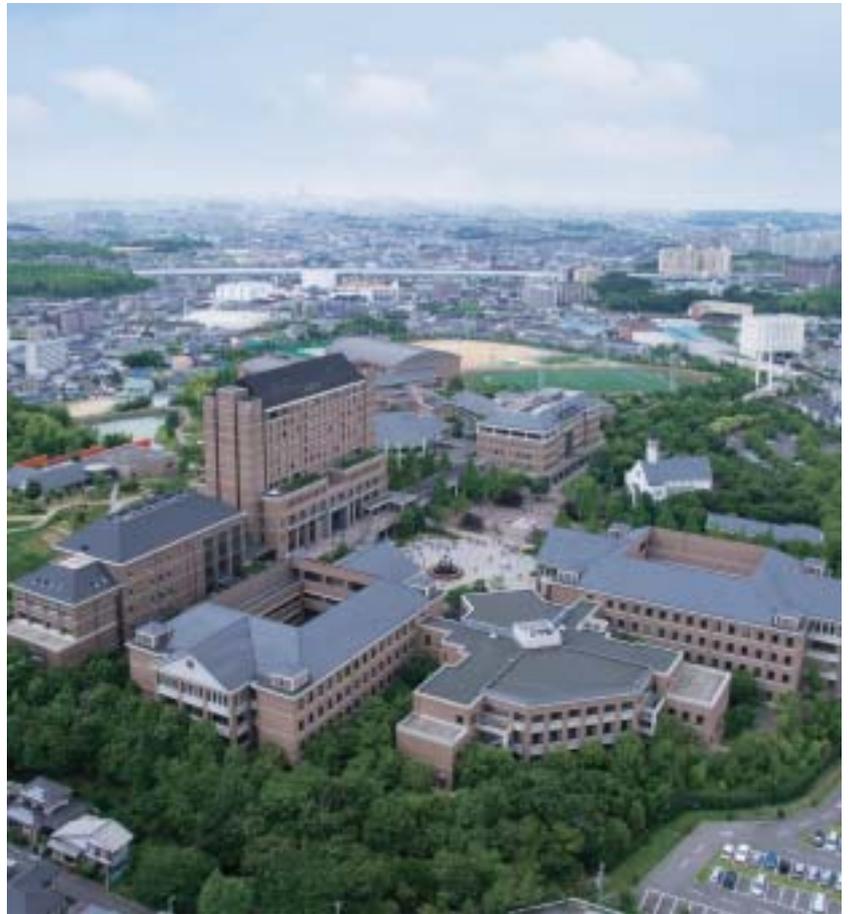
“新たな発見への道標”

第11号

編集・発行：和泉市ものづくり  
サポートセンター  
(府中町四丁目20-2)  
発行日：平成21年7月15日  
URL：  
www.monodukuri.izumi.osaka.jp/



日本人造真珠硝子細貨工業組合



桃山学院大学



大阪府立産業技術総合研究所

## 目次

制度紹介	2・3
・トリヴェール和泉西部地区連絡協議会	
・金融関連支援制度	
・ものづくり中小企業支援制度	
特集	4・5
・和泉市ものづくりサポートセンター	
・イブニング講座	
・経営革新計画	
テクノステージ和泉ほか	6・7
・総会	
・ビジネス連携サロン	
・自主防災連絡会ほか活動	
・和泉商工会議所	
公的施設の案内	8

## ご挨拶

このたびの市長選挙で、和泉市長に就任いたしました辻です。

この「商工ナビいずみ」は、市内事業者の皆様を対象に、各種情報を提供し、産・学・官の更なる連携をはかるとともに、ビジネスマッチングのサポートなどに役立つ産業情報誌です。

大変厳しい局面を迎えている我が国経済ですが、本市はこうした状況を克服する底力を有していると確信しています。この「商工ナビいずみ」をご活用いただき、新たな発見やビジネスの成功への“ナビ（道標）”となることを心から期待申し上げます。



和泉市長  
辻 宏康

# トリヴェール和泉西部地区連絡協議会 設立総会開催

トリヴェール和泉西部地区において、研究開発企業と商業サービス企業が課題を共有し、企業の健全な発展を期するためには、進出企業と地元関係機関とが緊密な連携を図り、相互の情報交換を行うことが極めて重要です。

この協議会は、優れた研究開発・商業サービス施設地域を形成することにおいて求められている、『地域社会の発展』を具現化するため、目的を同じくする個人、法人、団体、公的機関等に対し、「情報交換」と「交流の場」「ネット

ワーク」を提供し、また、各関係者の触媒としての役割を担うものです。

常に「前向き」な議論、互いがwin-winとなるような考えによって、参加メンバー主導によるワーキングや、まちづくり等実現のための連絡および調整の協議会とすることを目的に設立しました。

## ○組織

(正会員)

会長：株式会社フジワラ

副会長：ニューレジストン株式会社

監査役：株式会社デジタル

株式会社オンテックス、株式会社共成

ダイバア株式会社、大研医器株式会社

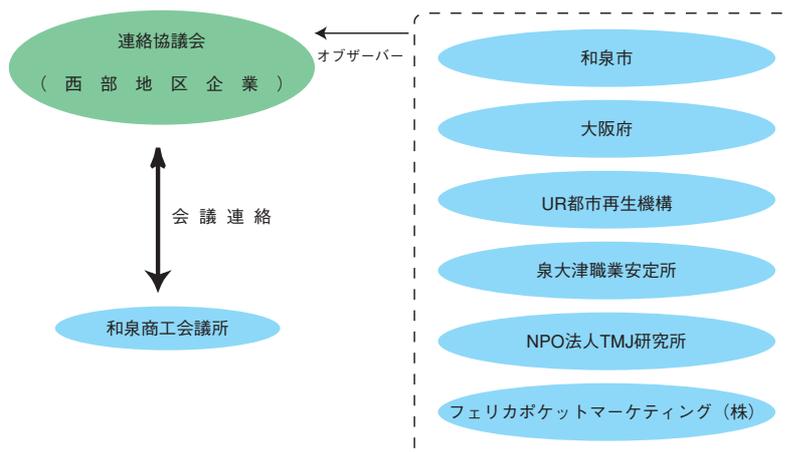
双日株式会社、株式会社三洋化学研究所

キグナス石油販売株式会社、朝日インテック株式会社

(特別会員)

大阪府立産業技術総合研究所

桃山学院大学



## 信用保証料を補給します！

### ～がんばる中小企業者応援事業～

和泉市では中小企業者の負担の軽減を図り、経営の安定を支援するため、大阪府制度融資『緊急経営対策資金』の融資を受けた方に、支払った信用保証料の全部又は一部を補給します。

#### 1. 補給対象者

平成20年10月31日から平成21年10月31日までの期間に『緊急経営対策資金』の融資実行を受けており、信用保証料を支払っている中小企業者。

①和泉市内に住所又は事業所のある個人事業主

②和泉市内に本社又は営業所のある法人

#### 2. 保証料補給額及び限度額

保証協会が定めるところにより算定した額で最高限度額5万円（1事業所1回限り）

#### 3. 申請方法

平成20年10月31日以降『緊急経営対策資金』の融資決定を受けた方は、融資実行日から2ヶ月以内に以下の書類を和泉市商工観光課へ提出してください（郵送可）。

	融資実行日	補給申請期限	補給時期
第一次対象者	平成20年10月31日から平成21年3月31日	平成21年6月1日	平成21年7月上旬
第二次対象者	平成21年4月1日から平成21年6月30日	平成21年8月31日	平成21年10月上旬
第三次対象者	平成21年7月1日から平成21年10月31日	平成22年1月5日	平成22年2月上旬

#### 4. 提出書類

- ①和泉市信用保証料補給申請書（下記HPからダウンロード可）
- ②信用保証料の払込が分かる書類の写し
- ③保証協会発行の保証のお知らせ又は保証書の写し
- ④確定申告書又は開業届の写し

#### 5. 制度の流れ

- ①保証料補給申請書の提出
- ②交付決定通知書・補給金請求書の送付
- ③補給金請求書の提出
- ④補給金の交付

お問い合わせ先

〒594-8501

和泉市府中町二丁目7番5号

和泉市役所環境産業部商工観光課

TEL：0725-41-1551(代)

HP：http://www.city.izumi.osaka.jp/

商工・金融関連支援制度

# ものづくり中小企業製品開発等支援補助金について

厳しい経済環境のもと、我が国経済をけん引する製造業の国際競争力の強化と次代を担う新産業の創出を促進し、もって中小企業製品の付加価値化及び中小企業の新分野進出等の円滑化等に資することを目的として今年度に限り、ものづくり中小企業者自らが行う試作品開発から販路開拓に要する経費及び自社の製品及び製造技術について、その実証及び性能評価を公的支援機関で実施すると、それに要する経費が補助されます。

第1回目の公募受付は、6月12日から24日まで受けられました。なお、今後の公募については、第1回目の採択状況をみて8月中旬頃決定される予定です。

## ☆補助対象事業

### (1) 試作開発等支援事業

特定ものづくり基盤技術20分野を活用して行う新製品・新技術の試作開発（機械・器具・装置の高度化、材料の利用技術の開発、製品の開発、生産・加工法の高度化、システム・ソフトウェアの開発等）のうち技術開発課題が明確なもの及びその試作開発の成果に係る販路開拓等の事業。

### (2) 実証等支援事業

自社の製品等について、支援機関による技術的支援の提供を受けて実証等を実施する事業を対象とします。ただし、対象となる支援機関は、以下に掲げる者のうち、中小企業者が抱える技術的課題に対し、専門的な知見及

び保有する設備等を用いて有効な技術的支援を提供することができる者とします。

- ・ 大阪府立産業技術総合研究所
- ・ (独) 産業技術総合研究所
- ・ 国立大学法人、私立大学、公立大学、並びに国公立高等専門学校
- ・ 一般財団法人、一般社団法人及び地方公共団体が出資を行っている法人等

(1)・(2)とも、既に事業化され収入を得ている事業の費用や、生産を目的とした機械設備の導入に要する費用等、営利活動に繋がる経費は除きます。

## ☆補助率

(1) 試作開発等支援事業 補助対象経費の3分の2  
補助限度額は、1件当たり1億円（下限100万円）

(2) 実証等支援事業 定額10分の10  
補助限度額は、1件当たり500万円（下限50万円）

なお、同一事業者が複数回交付を受けることができませんが、交付確定額（確定前の分については、交付決定額の総額の上限が500万円となります）

問：和泉市ものづくりサポートセンター

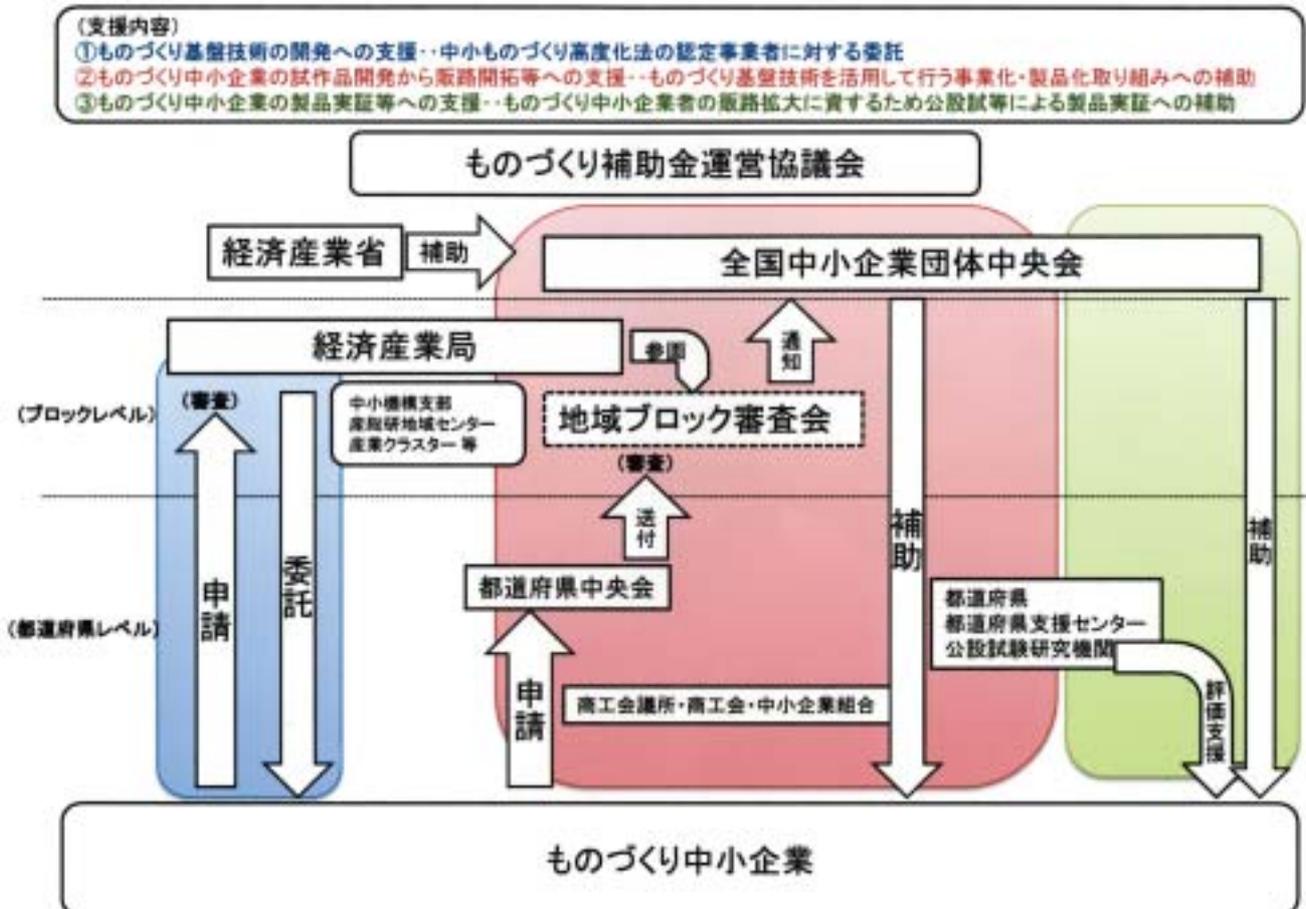
TEL：0725-46-9000

大阪府中小企業団体中央会

大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか

TEL：06-6947-4370

## 「経済危機対策」に基づく、ものづくり中小企業支援・執行体制図



# 特集

## 和泉市ものづくり サポートセンター

紹介します！

### ものづくり元気企業

「和泉市ものづくりサポートセンター」では、創業支援、販路開拓、新分野進出などを計画している「やる気のあるものづくり企業」と一緒にサポートします。

お気軽にご連絡下さい！

#### ■和泉市ものづくりサポートセンター

TEL：0725-46-9000

FAX：0725-46-9001

ホームページ：

<http://www.monodukuri.izumi.osaka.jp>

Eメール：support@monodukuri.izumi.osaka.jp

一発解決

## 企業(経営者)の悩み

まずはご相談ください



和泉市ものづくりサポートセンター

### こんなときご相談ください

- 新しい会社を創業したい
- 異業種の企業等と交流したい
- 新たな販路を開拓したい
- 特許や実用新案の申請をしたい
- 新しい技術を開発したい
- ビジネスパートナーを探している
- 資金の調達を考えている
- 公的な支援制度を活用したい

↓ 直接、企業に訪問し  
経営、管理等の要望、一緒に解決

- ◎府立産業技術総合研究所など地元機関との連携
- ◎国・府の支援機関、大学等との連携
- ◎専門機関斡旋、公的支援制度の紹介、融資制度の一元的相談

### 「大阪勧業展2009」

大阪府内の商工会議所・商工会が連携し、府内の優秀な中小企業等の技術力や新製品のPRと販路拡大等のために企画された「大阪勧業展2009」が2月4・5日の2日間大阪府立体育会館で開催され、208企業・団体から220ブースの出展があり、延べ10,158人の来場者と2,998件の商談が行われました。

和泉市からは5社<(株)マルニ、(株)村上技研産業、(株)北辰、大栄環境(株)、タイユ(株)>が出展され、いずれの企業も高い関心を集めました。

**B-47 (株) マルニ** 大阪府和泉市 和泉町工業団地

DATA 〒594-1103 大阪府和泉市津田町500-2  
TEL 0725-55-2931 FAX 0725-55-2940  
URL <http://www.maruni-ap.co.jp>  
E-MAIL info@maruni-ap.co.jp

大学との共同開発で新分野に挑む、  
エアプレスの専門メーカー

エアプレス専門メーカーとして毎年300台以上を販売。圧入作業に強じたハイチェックプレス、高射出のフースタプレス、またインプリント装置などお客様仕様合せた特殊プレスにも対応しています。最近では、大学と共同でナノインプリントの開発も行っています。

主な出展→MPF(フースタプレス)、HC(ハイチェックプレス)など

**B-41 (株) 村上技研産業** 大阪府和泉市 和泉町工業団地

DATA 〒594-0083 大阪府和泉市津田町3-9-05  
TEL 0725-45-0321 FAX 0725-45-0134  
URL <http://www.murakamigiken.co.jp>  
E-MAIL murakami@murakamigiken.co.jp

センサ・測定機器などで、  
貴社のお役に立ちます。

「技術を通じて社会に貢献する」をモットーに、センサ・測定機器・自動制御機器の開発・設計・製作など、機器一体の装置開発に取り組みでまいりました。先進の技術・先駆の開発思想を第一とし、顧客で信頼性の高い装置を社会に送り出し、多大な信用をいただいております。

▲レーザー測距センサ「LD5-GA」  
「超音波測距センサ」  
▲非接触温度計「AE-3」  
「温度・圧入時のクラック検知」

▲他にも業界トップクラスの製品を多数取り揃えています。

**F-23 (株) 北辰** 大阪府和泉市 和泉町工業団地

DATA 〒590-3003 大阪府和泉市西區及町1-4-31 安田ビル3F  
TEL 06-6479-0311 FAX 06-6479-0300  
URL <http://iv-and-c.co.jp>  
E-MAIL h.marumoto@sozaiya.co.jp

質感遊ぶ、アートやクラフトによる  
オリジナルの新感覚画材。

アートとクラフト素材「A&Cペーパー」「A&Cマテリアル」の製造、販売、創造表現の拠点。素材と、芸術や工芸の持つ可能性が新しいジャンルのオリジナル画材「A&C」を生み出した。インテリア装飾をクラフトやその他の分野から素材を見直し、新たな価値創造を提案します。

主な出展→新感覚メディアを使用した作品展示。

**H-21 大栄環境 (株)** 大阪府和泉市 和泉町工業団地

DATA 〒594-1144 大阪府和泉市吉野ヶノステージ2-3-20  
TEL 0725-54-3051 FAX 0725-51-3133  
URL <http://www.dinagi.co.jp/>  
E-MAIL kawabata110@dinagi.co.jp

E (電子的) MISSION (使命) を  
達成するスペシャリストです。

大栄環境グループは単に廃棄物を処理するだけではなく、再生加工し、再び人間生活、産業、自然に還元する「資源循環型社会」の実現に貢献すべく、廃棄物の収集運搬から、中間処理、最終処分、リサイクル事業までを総合的に行い、安全で信頼できる廃棄物処理サービスを設計しています。

主な出展→リサイクルシステムの紹介とリサイクル製品の展示。

**C-05 タイユ (株)** 大阪府淀川区 大淀町工業団地

DATA 〒532-0033 大阪府淀川区新富1-11-6  
TEL 06-6393-2251 FAX 06-6394-2444  
URL <http://www.taiyu-chem.co.jp>  
E-MAIL taiyusales@taiyu-chem.co.jp

「人と地球に優しく」というコンセプトで、  
金属工作油剤を開発

創業57年の金属工作油剤の専業メーカー。特に水溶性の切削油剤を得意とし、「人と地球に優しく」というコンセプトのもと、切削油剤の長寿命化による資源保護や環境規制に対応した開発を心がけています。今回は、限りある石油原料の枯渇に対処すべく「脱石油カーボラント」を開発しました。

主な出展→脱石油カーボラント/ハイチップVC-T1油、濃縮の金属加工油剤

## 大阪コートロープ株式会社が「大阪府発明実施功労者賞」を受賞

府内のものづくり企業が自ら発明した優れた技術を実用化して国産技術の確立に貢献した方々を表彰する“大阪府知事表彰制度”において、大阪コートロープ株式会社(和泉市テクノステージ3-5-22) 代表取締役社長 加納川 快明氏が右記功績により「大阪府発明実施功労者」賞を受賞されました。今後の益々のご活躍・ご発展をお祈りします。

**(功績)**：ビル建設現場等の高所作業における安全確保、施行時間の短縮、コストの削減等に効果的な安全帯の取り付け器具・工法の開発と実用化

発明の名称：安全帯支持具及びこれを用いた安全帯支持装置

特許年月日：平成19年5月11日

特許番号：特許第3952450号

## 紹介

### イブニング講座

本講座は当センター、大阪府立産業技術総合研究所、(社)大阪府技術協会の共催で、市内中小企業の関心の高い技術分野について、基礎から応用までをシリーズでかつ講師の方々とのコミュニケーションを重視し、少人数(20名程度)で開催しています。また、受講していただきやすい就業時間後(18:30~20:00)に和泉シティプラザ(和泉中央)で開講するとともに、受講料についても市から一部助成を受けられます。

本年度は下記のとおり3講座を開催(予定)しますので、多数の方々のご活用をお待ちしています。また、これからも引き続き開講していく予定ですので、ご希望のテーマ等がございましたらお知らせ下さい。

<開催テーマ・実施時期>

■第1回「インターネットのビジネスへの応用」

開催日：7月27日(月)、8月4日(火)、8月10日(月)の(3日間)

■第2回「いろいろなセンサとその利用技術」  
(9月下旬開講予定)

■第3回「製品の安全な輸送と包装」  
(11月下旬開講予定)

<参考：昨年度の開催テーマ・受講者数>

昨年度は下記の3テーマを開催し、いずれも定員を超える申込みをいただき、43社63名(市内内企業から17社25名)の方々が受講されました。

■第1回「切削工具と切削油剤の基礎知識」(6月開催)

■第2回「プラスチックものづくりの概要」(7月開催)

■第3回「プレス加工の基礎と最近の技術動向」  
(9~10月開催)

## ご存知ですか！中小企業新事業活動促進法に基づく経営革新計画の認定について

1. 「自社の現状や課題を見極めたい」
2. 「自社の業績をアップさせたい」
3. 「自社の経営の向上を図りたい」

これらの思いを達成させるため中小企業新事業活動促進法に基づく経営革新計画を作成し、大阪府の認定を受けると、その計画を推進する際に種々の支援が受けられます。

和泉市内の有限会社エルアンドアール(代表取締役 大迫 勝徳氏)が平成21年1月27日に認定を受け、現在、計画の実現に向け取り組まれていますのでご紹介します。

### (大迫氏のコメント)

自社ブランド商品の開発が経営の安定化に不可欠とその実現に思い悩んでいたとき、経営革新計画を作成し大阪府の認定を受けると各種支援制度が活用できることを知ったのがきっかけでした。弊社が2006年度より取り組んできた「もみがら灰等と樹脂との複合エコプラスチック商品の開発」につき事業計画を作成し、大阪府より経営革新計画の承認を取得する事ができました。限りある資源である、化石原料の使用を大幅に抑えた「人にも地球にも優しいもの創り」をテーマに支援制度も活用し、もみがら灰等を中心とした炭化物をプラスチックに高濃度に練りこんだ環境貢献度の高い商品の開発・商品化に全力で取り組んでいます。特に異形押出による試作に際しては泉州化成(株)(テクノステージ)の協力を、また、試

作品の機能評価からその改良については大阪府立産業技術総合研究所(略称：産技研)の技術指導を受けるとともに、認定企業向けの各種支援制度を活用して効率的に進めることができました。現在、塩ビ(鉛フリー)・PP・ABSに炭化物50%以上配合した、技術と経験を要する異形押し商品にトライ中で、今後は試作品の様々な特徴(吸湿・消臭・抗菌など)の実証を行い、それぞれの機能を生かした商品化を予定しています。

### (産技研 奥村主任研究員のコメント)

和泉市ものづくりサポートセンターから大迫社長をご紹介いただきまして、もみがら灰等と樹脂との複合化、試作および評価方法についての技術指導を対応させていただいております。上記課題の推進には多くの技術的課題がありますが、多大なる熱意をもって取り組まれており着実に成果があがっていると感じています。産技研をこれまで以上に活用いただき、実用化に結びつけられることを期待します。

当サポートセンター(担当：露口・横田)では経営革新計画の認定申請をサポートしておりますのでお気軽にご相談下さい。



# 「テクノステージ和泉まちづくり協議会」の取組み

## 平成21年度総会を開催

テクノステージ和泉まちづくり協議会が平成21年度総会が5月20日開催されました。新型インフルエンザの影響も危惧される最中でしたが、85名が参加、提案された案件がすべて可決されました。会員の協力による、良好で健全な産業団地としての街づくりの推進及び会員相互の交流・親睦を図るため以下の事業計画が採択されました。



### 平成21年度事業計画

- ①クリーンデー（清掃活動）の実施  
第1回7月3日、第2回11月6日、第3回3月5日
- ②自主防災連絡会の開催  
自主防災マニュアルに基づき、活動する。
- ③ビジネス連携サロンの開催
- ④交通環境整備事業の取り組み
- ⑤和泉少年サッカー「テクノステージ和泉杯」の開催
- ⑥人材育成事業の取り組み  
経営者及び従業員の人材の育成を図る。ビジネスマナー講座・特許情報活用講習会
- ⑦研修会（見学会）の開催
- ⑧新年互礼会の開催
- ⑨和泉弥生ロマン・ツデーウォーク・和泉市商工まつりへの参加
- ⑩防犯灯（道路照明灯）の維持管理
- ⑪案内誘導標識の設置
- ⑫広報・PR活動
- ⑬就職情報フェアへの協力
- ⑭和泉商工会議所テクノステージ部会と共催事業を行う。
- ⑮昼食懇談会の共催  
JSTイノベーションプラザ大阪主催の「昼食懇談会」に共催する。
- ⑯職場体験学習の受け入れ

## テクノステージ和泉 ビジネス連携サロンを開催

平成21年4月20日、第13回テクノステージ和泉ビジネス連携サロンでは、前国税庁長官で現在、大塚ホールディングス(株)取締役副会長の大武健一郎氏を東京からお招きしました。

「大変ー大きな変化ーその原因と対応」というテーマで、身近な問題ですが分かりにくい為替や複雑に入り組んだ経済情勢、今後、世界はどう動くか、日本のものづくりはどうなるのか、など大武氏の幅広い見識からお話いただき、3月発刊の著書「大変（その原因と対応）」についてもお話いただきました。

大武氏には交流会にも参加いただき、56名参加、有意義なサロンとなりました。

### 【講師大武健一郎氏プロフィール】

東京都生まれ。1970年、東京大学卒業後、旧大蔵省に入り、主税局長、国税庁長官を歴任。税制の企画立案と税務行政の両方を担当した、税の専門家。また、日米租税条約を32年ぶりに全面改正したアメリカとのタフなネゴはあまりにも有名。現在、大塚ホールディングス(株)代表取締役副会長、TKC全国会筆頭副会長、関西大学経営審議会委員兼客員教授等を務める。日本の産業界の実体、経済政策にくわしいエコノミストとして評価が高い。現在はベトナムのハノイに日本



語で複式簿記を普及するベトナム簿記普及推進協議会(NPO法人)を立ち上げ、ボランティア活動を行なっている。日本全国、最近ではアジアをはじめ世界を飛びまわり、450カ所以上のものづくりの現場や工場を訪ね、経営者や従業員の人たちとの情報交換を趣味としている。

## 案内看板を設置

テクノステージ和泉まちづくり協議会では、操業環境の整備を図るため、平成20年度、あいおい損害保険株式会社バス停留所付近、広光印刷株式会社前・伊丹産業株式会社隣接緑地の3箇所に社名入り案内標識板を設置しました。



あいおい損害保険株式会社前



広光印刷株式会社前



伊丹産業株式会社隣接緑地

# テクノステージ和泉自主防災連絡会の活動

## 〔救命講習会〕

平成21年6月3日・10日JSTイノベーションプラザ大阪にて、和泉市消防本部のご指導で、救命講習会を行いました。緊急時に備え会員74名が熱心に、心肺蘇生法・AEDの使用等の訓練に取り組みました。



## 〔防災訓練〕

平成21年6月24日伊丹産業株式会社で行われた防災訓練の見学、及び消火器の使用訓練に参加しました。(会員49名参加)本番さながらの訓練に、普段からの防災訓練の必要性をあらためて認識し、万一の場合には企業の枠を超えた取組みの必要性を実感しました。



## 「雇用調整助成金制度」等説明会の開催

平成21年6月22日、景気後退に伴う雇用環境の悪化が現実問題となっている状況にあって、「雇用調整助成金制度」等を皆様にご提供いただき、適正な助成金の活用に結びつけていただければと、大阪府立南大阪高等職業技術専門校の協力で「雇用調整助成金制度」等説明会を行い会員等28名が参加しました。講師の大阪労働局職業安定部雇用保険課 長谷川課長補佐より丁寧にご説明いただき有意義な研修となりました。



## あなたの経営を応援します 和泉商工会議所 緊急経済対策支援 専門相談窓口開設のご案内

“商工会議所”は商工会議所法に基づき、地域内すべての商工業者のために設けられた経済団体で、全国各地域の商工業振興をはかる目的で設置されています。

当所では、緊急経済対策支援事業として専門相談員による無料個別相談窓口を開設しておりますので、是非ともご利用下さい。

### 【相談範囲】

1. 各種許可（建設業・NPO、組合・人材派遣・運送業・宅建業・その他）
2. 相続（分割協議書・相続登記・遺言書・その他）
3. 登記（法人設立・他商業登記・担保設定・移転・その他）
4. 債務超過（民事再生・破産・任意整理・その他）
5. 債権回収（支払督促・訴訟・差押・その他）
6. 労務（就業規則・労災雇用保険・助成金）

初回相談は無料です。その後の相談及び手続き等を希望される場合は貴社にて自費負担となります。

### 【申込方法】

和泉商工会議所中小企業相談所へお電話にて専門相談をお申込み頂きましたら、専門相談申込書をFAXさせていただきますので、必要事項ご記入のうえ和泉商工会議所宛にFAXにてご返送下さい。

申込書を確認後に、専門相談員との相談日時調整をさせていただきます。

### 【相談会会場】

和泉商工会議所  
所在地：和泉市府中町4-20-2（市民体育館となり）  
開所時間は平日の午前9時から午後5時15分  
TEL0725-46-4141 FAX0725-46-8686  
URL：<http://www.izumicci.jp/>

# テクノステージ和泉近隣の公的施設の案内

## 大阪府立産業技術総合研究所 愛称は「産技研」

大阪府立産業技術総合研究所 府民開放

みつめてサイエンス さわってテクノロジー

- ・子どものための工作実験教室
- ・機械等の実演・体験

午前10:00～12:00

午後1:30～5:00

とき：平成21年8月5日（水）

参加はすべて無料です。

※工作・実験教室は人数に限りがあり、申込者多数の場合抽選となります。

詳細およびお問い合わせは下記まで

大阪府立産業技術総合研究所

企画総務部企画調整課：0725-51-2511

大阪府立産業技術総合研究所ホームページ：

<http://tri-osaka.jp/>

## JSTイノベーションプラザ大阪

JSTイノベーションプラザ大阪はテクノステージ和泉に設置されている文部科学省傘下の産学官連携機構で、事業化に向けた研究開発に対する支援を行っています。主なものとして次のような補助事業があります。

### (1) シーズ発掘試験

大学等の研究成果に基づく研究シーズのうち、実用化に向けた展開をするにあたって試験研究を必要とする研究課題

- ・A（発掘型）：上限200万円／課題；1年度
- ・B（発展型）：上限500万円／課題；1年度

### (2) 地域ニーズ即応型

地域の中堅・中小企業のもつ技術的課題に対して、大学・公設試・高専等のシーズをマッチングさせた研究開発課題

- ・200～500万円／課題；1～2年度

### (3) 育成研究

大学等の研究成果に基づくもので、数年以内に事業化または実用化に移行することが見込まれ、実用化に向けた試験研究を必要とする課題

（大学等と企業の連名の応募）

- ・2600万円程度／課題；2～3年間

### (4) 研究開発資源活用型

研究室レベルのプロトタイプ等ができており、数年以内に企業化あるいは企業化を前提とした開発への移行が見込まれる研究開発課題

- ・JST負担額：3000万～1億円
- ・地域負担額：参画機関がJSTと同額を負担

詳細については下記までお問い合わせください。

TEL：0725-51-3326；3350

FAX：0725-51-3360

## 大阪府立南大阪高等職業技術専門校

### 平成21年10月入校生を募集します！！

大阪府立南大阪高等職業技術専門校は通信・環境・整備分野の技能者の養成、在職者に対する技能向上のための職業訓練を実施しています。

募集科目（訓練期間）：

ネットワークセキュリティ科…（6か月）

空調設備科…（1年）※10月入校翌年9月修了です。

募集日程：願書受付 7月17日～8月19日

選考試験：9月10日

募集人員：各科30名です。

見学会実施：本校の見学会と実習体験を7月30日（木）午後1時30分から実施します。（どなたでも参加できます。）

### 空調設備科が一年の訓練にリニューアル！

幅広い訓練を実施し、実践的な技能を付与すると共に

就職に有利な資格取得（施工に係わる、電気工事、冷媒の取扱の資格等）を目指します。

### テクノ講座で技術を学ぼう

新しい知識やより高度な技能の習得及び資格取得を支援する講座行っています。平成21年度のテクノ講座のご案内は各技術専門校にお問い合わせください。商工会・商工会議所、図書館にも配布しています。

### ☆人材開発センター施設貸し出しのご案内

当校では、事業主、事業主団体等の行う職業訓練を促進し、労働者の職業能力の開発向上・発展を図るために施設の貸し出しをしています。詳しくは開発援助室にお問い合わせください

所在地：〒594-1144 和泉市テクノステージ2丁目3-5

電話：0725-53-3005 fax：0725-53-3015

南海バス テクノステージセンター前下車 スグ